

「川崎CNブランド2024」認定製品が決定しました

「川崎CNブランド等推進協議会」では、カーボンニュートラル（CN）の実現に向けて、ライフサイクル全体を通じてCO₂削減に貢献するとともに、市民の行動変容や他の事業者の更なる環境意識向上に波及効果がある製品等を川崎CNブランドとして認定しています。

この度、市内事業者の優れた環境技術をいかした9件の製品、サービスについて「川崎CNブランド2024」に認定することが決定しました。

1 認定製品・技術、サービス／会社名（9件） ※詳細は別紙を御参照ください。

大賞 Ene-phant series® 回生型電源（双方向）	株式会社計測技術研究所
ディーゼルエンジンオイル idemitsu AshFree	出光ルブテクノ株式会社 出光興産株式会社
低濃度ハニカム脱臭フィルター EK0 フィルター® EFS1（酸性ガス用）	荏原実業株式会社
Ene-phant series® 回生型電子負荷	株式会社計測技術研究所
SAKURA LED LIGHTS（直管型） SKR40N73—MM83N	桜総業株式会社
建築構造用高強度冷間ロール成形角形鋼管 「JBCR®385」	JFE スチール株式会社 東日本製鉄所（京浜地区）
次世代自動改札機システム（EG-8000）	東芝インフラシステムズ株式会社 セキュリティ・自動化システム事業部 小向工場
超短波全方向式無線標識施設 DVOR-07C 型装置（TW4706）	東芝インフラシステムズ株式会社 電波システム事業部 小向工場
高性能破砕機による処理困難物の破砕処理	日本ダスト株式会社 NDK 夜光工場

2 認定後の取組

認定製品等は、各企業がロゴマークを活用した製品PRを行うとともに、川崎CNブランド等推進協議会及び協議会構成団体のパンフレットやデジタルサイネージ、機関誌等により広報します。

3 認定式

- 日時 令和6年11月13日（水） 16時10分～17時00分
- 会場 カルッツかわさき 1階大体育室 展示会場ステージ（川崎市川崎区富士見1-1-4）
（第17回川崎国際環境技術展内で開催）

（3）主な内容

- 認定証及び認定盾の授与
- 川崎市長による挨拶、協議会長による講評
- 大賞受賞者からのコメント

（4）認定式当日について

認定式を御覧になりたい場合には、川崎国際環境技術展の来場者登録が必要です。

また、取材を希望される報道機関は、事前に下記問合せ先まで御連絡ください。なお取材時は、川崎国際環境技術展報道受付にて所定の手続きを行い、報道関係者パスを着用してください。

※川崎CNブランド等推進協議会は、川崎商工会議所、（公財）川崎市産業振興財団、（特非）産業・環境創造リエゾンセンター、川崎信用金庫及び川崎市により構成しています。

問合せ先
川崎市環境局脱炭素戦略推進室 加藤
電話 044-200-2364

川崎 CN ブランド 2024 大賞製品・技術

株式会社計測技術研究所 (本社：川崎市幸区南加瀬)	大賞  再生型電源（双方向）
【Ene-phanth series® 回生型電源（双方向）】 主に蓄電池の充放電試験に使用される試験用電源。電源としての役割と負荷装置としての役割を1台で行うことが可能。従来は熱に変換して放出していた試験時の使用電力の90%以上を再び電力として系統へ戻し利用することで、使用時のCO₂排出量を削減。 ●「川崎メカニズム」同時認証	

【その他の認定製品・技術一覧】

出光ルプテクノ株式会社 (本社：川崎市川崎区砂子) 出光興産株式会社 (本社：東京都千代田区大手町)	【ディーゼルエンジンオイル idemitsu AshFree】 当該製品を使用することで、ディーゼル車の排ガス浄化フィルター（DPF）の詰まり除去に伴う燃料使用量とDPF 交換に伴うCO₂排出量を削減。
荏原実業株式会社 (本社：東京都中央区銀座) ●「川崎メカニズム」同時認証	【低濃度ハニカム脱臭フィルター EKO フィルター® EFS1（酸性ガス用）】 紙製基材を採用した酸性ガス用脱臭フィルター。原材料調達や生産工程で多くのエネルギーを必要とする活性炭を使用しないことによりCO₂排出量を削減
株式会社計測技術研究所 (本社：川崎市幸区南加瀬) ●「川崎メカニズム」同時認証	【Ene-phanth series® 回生型電子負荷】 主に電気自動車の急速充電器等の検査等で使用される試験用装置。試験時の使用電力の大部分を系統へ戻し利用することで、使用時のCO₂排出量を削減。
桜総業株式会社 (本社：川崎市幸区戸手本町)	【SAKURA LED LIGHTS（直管型）SKR40N73-MM83N】 4 段階調光機能内蔵の直管型 LED ライト。LED の高性能化と電子回路構成の改良により消費電力の削減と長寿命化を実現し、使用時のCO₂排出量を削減。
JFE スチール株式会社 東日本製鉄所（京浜地区） (本社：東京都千代田区内幸町)	【建築構造用高強度冷間ロール成形角形鋼管「JBCR®385」】 主に中低層大型物件に使用される高強度厚肉鋼管。独自技術により鋼材の機能を強化することで、薄肉化・軽量化を実現し、CO₂排出量を削減。
東芝インフラシステムズ株式会社 セキュリティ・自動化システム事業部 小向工場 (本社：川崎市幸区堀川町)	【次世代自動改札機システム（EG-8000）】 自動改札機、簡易改札機、監視盤から構成される次世代自動改札機システム。デバイスの最適化により、使用時の電力消費に伴うCO₂排出量を削減。
東芝インフラシステムズ株式会社 電波システム事業部 小向工場 (本社：川崎市幸区堀川町)	【超短波全方向式無線標識施設 DVOR-07C 型装置（TW4706）】 航空機に高精度な方位情報を提供する無線標識施設。ユニットのモジュール化等により小型化し、省資源化を実現することでCO₂排出量を削減。
日本ダスト株式会社 NDK 夜光工場 (本社：川崎市川崎区鋼管通)	【高性能破砕機による処理困難物の破砕処理】 処理困難な産業廃棄物の中間処理サービス。高性能破砕機の導入により、廃棄物を処理時の消費電力や重機使用に係る燃料を削減し、CO₂排出量を削減。

これまでの川崎 CN ブランド等認定、川崎メカニズム認証結果一覧は以下の URL から御参照ください。

- 川崎 CN ブランド等認定製品・技術、サービス
<https://www.k-co2brand.com/brand/products/>
- 川崎メカニズム認証結果一覧
<https://www.k-co2brand.com/mechanism/contribution/>



◆川崎 CN ブランドとは

「川崎 CN ブランド」は、ライフサイクル全体でCO₂削減に貢献するとともに、カーボンニュートラルの実現に向けて、市民・事業者を始めとした社会全体への波及効果がある川崎発の製品・技術、サービスを認定し、普及促進していくことで、市内の脱炭素化を促進する制度です。



●川崎メカニズム認証制度とは

川崎メカニズム認証制度は、市内企業が研究・製造した製品等のライフサイクルCO₂削減量や、市外に広く普及することによって市域外でのCO₂削減に貢献した量（域外貢献量）を認証し、製品等のCO₂削減量を「見える化」する制度です。